

「地域研究科」のプロジェクト紹介

奈良フェニックス大学
おとなの学びとつどいの場



2024年4月現在

盛年による地域づくり

－ 仲間とともに、地域の方々とともに、地域発展を目指す

その2. 特定分野の課題解決

(6)奈良のおみやげ魅力開発……12頁

(7)地域の絆で防災・減災……14頁

(8)高齢者の生活支援活動ーささえあい広場「こころ」……16頁

(6) 奈良のおみやげ魅力開発

奈良を訪れた観光客向けの“手軽な奈良みやげ”の開発

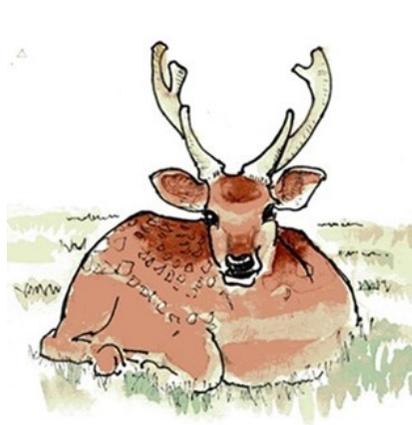
- ◇観光客の方々の来奈記念になる
“手ごろな奈良みやげ”を開発
- ◇誰もがわかる“奈良らしい”図案を使う。

- (1)奈良の鹿をモチーフにした小物を作る。
品名：銘々皿（サイズ12cm～15cm）
意匠：鹿の図案
- (2)ショップでの展示・販売を目標とする。



一閑張り“銘々皿”

河合町コミュニティカフェ「つどい」にて展示・販売中



銘々皿に使った奈良らしい図案

奈良のおみやげの魅力開発

- ◇みつけよう・奈良のおみやげ
- ◇結ぼう・奈良のおみやげと名所(観光地)
- ◇創ろう・“おみやげ”でたどる名所ツアーマップ

物語に沿った日帰り観光ルートの提案をめざし、日帰り観光を実施してきました。

- ①纏向遺跡から大神神社をめぐる 2022年5月12日
おみやげ:三輪そうめん
- ②なら歴史芸術文化村 2022年7月21日
おみやげ:奈良県内の伝統工芸品・特産品
- ③修学旅行の行かない奈良のまちあるき(ならまち) 2022年11月8日
おみやげ:奈良町の老舗菓子屋さん訪問
- ④飛鳥の魅力を発見する 2023年5月11日
おみやげ販売場所:あすか夢の楽市、明日香の夢市茶屋、あすか夢販売所
- ⑤宇陀松山の魅力を発見する 2023年11月2日
おみやげ:奈良漬・きみごろも

2024年度は、「大和茶」を中心に検討を進めます。

日帰り観光ルート体験 → 体験ツアー反省会 → 物語を作成
→ 物語の日帰りルートづくり → 体験学習(数力所) → マップ作成 → 検証と評価

(7) 地域の絆で防災・減災

災害が発生してからでは手遅れ！

奈良フェニックス大学受講生で防災士の方々との「ネットワーク」を活かし、防災・減災意識の啓発活動を行っています。



心肺蘇生訓練(胸骨圧迫)



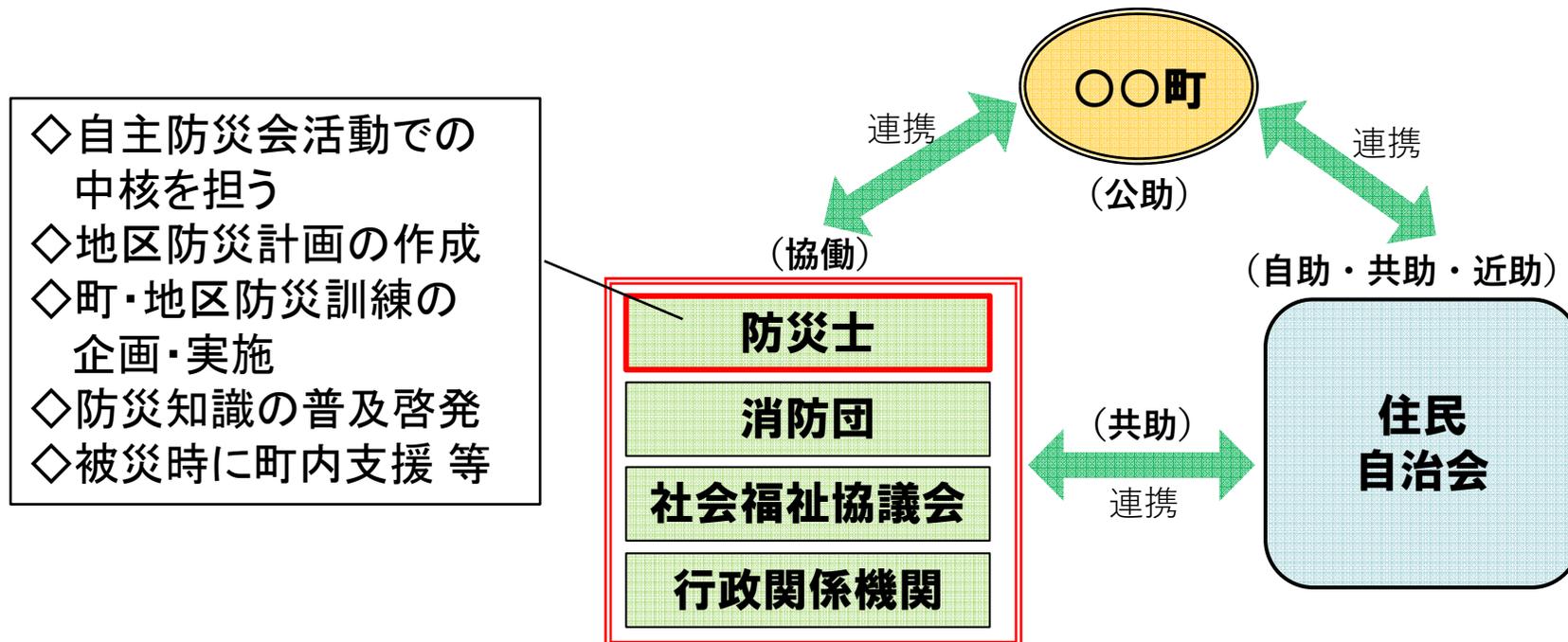
地域・職場で助け合い、被害拡大を防ぐ

発災直後における初期消火、避難誘導、避難所開設などを住民自身の手で行うために、地域や職場の人たちと協力して、災害への備えや防災訓練を進めます。

防災士は、そのための声かけ役となり、リーダーシップを発揮します。

自助・共助・公助による防災・減災

国・地方公共団体による「公助」の役割とその限界を踏まえつつ、国民一人ひとりや企業が、自らの命、安全を自ら守る「自助」、地域の人々や企業、ボランティア、団体等が協働して地域の安全を守る「共助・近助」の理念やそれぞれの役割について検討を進めるとともに、法的にも明確にしていく必要があります。



(8) 高齢者の生活支援活動ーささえあい広場「こころ」

高齢になることは「今まで普通にできたことが ⇒ できなくなる」

※いずれ誰にも訪れます。

でも！ ◎少しの手助けがあれば ⇒ 普通の生活を続けられる

◎お互い寄り添うことで ⇒ 会話も増え・生きがいも見つかる



ささえあい広場「こころ」を大和郡山市内に設立(今年度は7年目)

◇有償ボランティア活動(サービス利用料1時間900円+交通費)

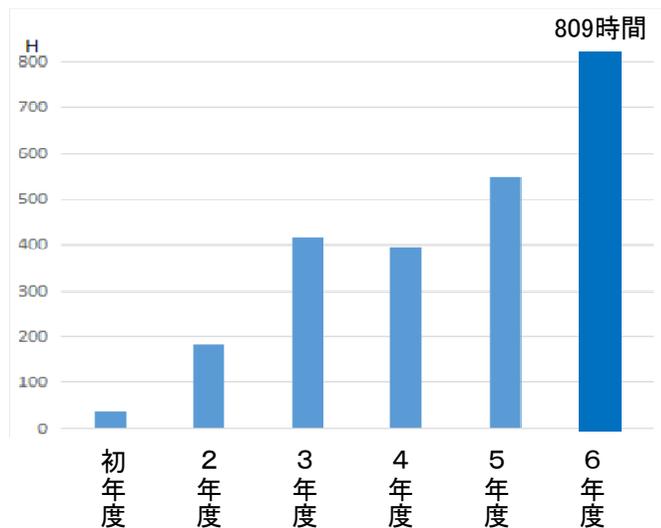
◇希望されることには何にでも対応

元気づくり ⇒ 美容院・鍼灸院・カラオケ・コンサートへの付添いなども

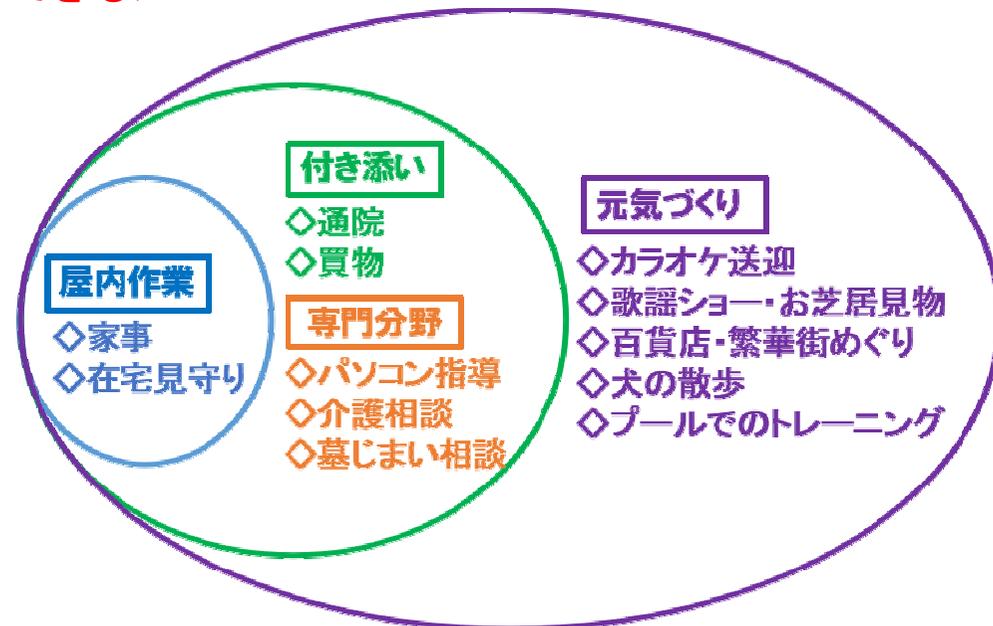
◇利用を希望される方は多い

◇サービス提供側も高齢者(高齢者同士⇒島倉千代子が分かる・歌える?)

※多忙な子どもたちより頼りにできるかも！



活動実績





予防接種会場
への送迎



犬の散歩



家事支援
(6年ほど継続中)



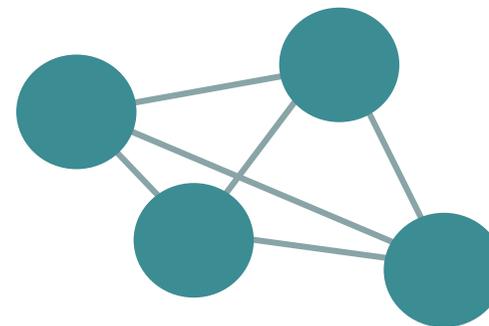
奈良県介護大賞
「あたたか介護賞」
受賞(2023年)

高齢者の方々のニーズは多く、どこの地域でも必要とされる！



**あなたの街でも、
高齢者支援体制をつくりませんか !!**

ノウハウを提供します。
完全バックアップを行います。



ネットワークを組み、相互に協力し合い
笑顔の輪を広げましょう！